

令和7年4月28日

報道関係者 各位

大刀洗町で知事といきいきトークを実施します

服部知事が県民の皆さんのもとに出向き、訪問する市町村の特徴的な施設の見学や、地元で活躍されている幅広い世代の皆さんとの意見交換を行います。

今回は、大刀洗町を訪問し、「住民が主役！対話によるまちづくり」をテーマに意見交換を行います。

<日時>

令和7年5月9日（金）

午後1時30分～4時30分まで

<会場>

時 間	内 容	場 所	駐車場
13:30 ～ 13:40	町の 取組説明	菊池校区センター （大刀洗町山隈1711-3） イベントやコミュニティ活動等の場として地域住民に広く利用されている。センターに設置された資源回収ステーション「MEGURU STATION®」では、資源回収をきっかけとした住民同士の交流を深める活動が広がっている。	有
13:40 ～ 14:05	見 学		
14:20 ～ 14:35	見 学	今村天主堂 （大刀洗町今707） 大正2（1913）年に完成したレンガ造りの双塔の聖堂で、平成27年に国の重要文化財に指定。今村天主堂保存会において、施設の保護・保存活動や歴史的価値を伝える活動が行われている。現在、耐震化等による大規模改修中。	有
14:45 ～ 15:10	見 学	大刀洗町こども家庭センター （大刀洗町富多 819） 妊婦期から子育て期まで切れ目のない子育て支援施設として開設。親子で遊び、相談もできる「子育て支援センター ちゃお」や、悩みを抱えた子ども達が気軽に通うことができる「こども自立サポートセンター ドリーム」などを備える。	有
15:10 ～ 16:30	意見交換	中央公民館 （大刀洗町富多 819） ・場 所：第1研修室 ・参加者：次ページのとおり	

<出席者（予定）>

【福岡県】

・服部 誠太郎（福岡県知事）・井上 忠敏（県議会議員）・横尾 政則（県議会議員）

【大刀洗町】

・中山 哲志（大刀洗町長）・重松 俊一（副町長）・柴田 晃次（教育長）

＜意見交換会参加者＞

意見交換参加者名	プロフィール
大刀洗町住民協議会 OG <small>つちやま みほ</small> 土山 美穂	町では住民一人ひとりが町の施策や課題を「自分ごと」として考え、議論する住民協議会を開催。令和３年度の委員として、「ごみを減らすために、わたしにできること」をテーマに、町に答申を行う。自身は腸活サロンを経営。
菊池校区センター <small>むねさだ たかひろ</small> センター長 宗貞 貴洋	地域住民の新たな居場所づくりのため、校区センターにおいて「菊池校区センター開放 Day」や「子ども駄菓子屋」など、次々と新たな取組を企画。令和６年４月に就任。
株式会社みいの寿 <small>いのうえ ただつぐ</small> 代表取締役社長 井上 宰継	大正１１（１９２２）年に創業した酒蔵の４代目蔵元杜氏。「科学とセンスと情熱」を信念に、地元の米を使用した高品質な酒造りに取り組む。全国新酒品評会では、９割５分という入賞率を誇る。大刀洗町住民協議会のＯＢ。
大刀洗グリーンツーリズム協議会 <small>かとう よりこ</small> 会長 花等 順子	山も海も宿もない大刀洗町にある、豊かな自然や歴史を堪能してもらうため、農泊の運営を行う。農業体験や多彩なアクティビティを通じて、子ども達に町の魅力に触れてもらう「こどもファームステイ」なども企画。
たちあらい広報モデル／応援大使 <small>やすまる あさか</small> 安丸 麻花	町に移住し、４児の母親として子育てに奮闘中。子育て支援センター「ちゃお」を利用する中で町の子育てのしやすさを実感し、周囲に伝えとともに、町を盛り上げたい思いから、メディアで町の魅力を発信する広報モデルに登録。

報道機関の皆さまへ

- ・各見学先や意見交換の様子が取材可能です。
- ・取材を希望される方は、直接現地にお越しく下さい。

【お問合せ先】

〔事業・広報担当〕 大刀洗町地域振興課協働推進係

福島

電話 0942-77-0173

【ニュースリリースを町 HP にも掲載しています】

FAX を手にとられた方は、大刀洗町ホームページ掲載のカラー版をご覧ください。

TOP→町政→広報・広聴→報道発表

☎http://town.tachiarai.fukuoka.jp/chousei/koho_hodo/hodo-happyo/index.html